

令和元年第2回

# 伊根町議会定例会会議録

令和元年6月11日（第1号）

伊 根 町 議 会

# 令和元年 第2回（定例会）

## 伊根町議会 会議録（第1号）

招集年月日	令和元年 6月11日 火曜日						
招集場所	伊根町コミュニティセンター ほっと館 ふれあいホール						
開閉の日時 及び宣告者	開会	令和元年 6月11日 9時29分			議長	上辻 亨	
	散会	令和元年 6月11日 11時31分			議長	上辻 亨	
応（不応）招 議員及び 出席並びに 欠席議員	議席番号	氏名	出欠	議席番号	氏名	出欠	出席 9名 欠席 0名
	1	松山 義宗	○	6	大谷 功	○	
	2	佐戸 仁志	○	7	和田 義清	○	
	3	長谷川 貴之	○	8	濱野 茂樹	○	
	4	中嶋 章	○	9	上辻 亨	○	
	5	山根 朝子	○	10			
地方自治法 第121条 の規定によ り説明のた め出席した 者の職氏名	職	氏名	出欠	職	氏名	出欠	出席 9名 欠席 2名
	町長	吉本 秀樹	○	保健福祉課長	須川 清広	○	
	副町長	上山 富夫	○	地域整備課長	白須 剛	○	
	教育長	石野 渡	×	教育次長	梅崎 良	○	
	総務課長	鍵 良平	○	会計管理者	増井 和彦	○	
	企画観光課長	千賀 和孝	○	代表監査委員	坂中 宗一郎	×	
職務のため 出席した者 の職氏名	議会議 事務局長	倉 正人	○	主事	千賀 さゆり	○	
	会議録 署名議員	4番 中嶋 章		7番 和田 義清			
議事日程	別紙のとおり						
会議に付 した事件	別紙のとおり						
会議の経過	別紙のとおり						

# 令和元年 第2回 伊根町議会定例会

## 議事日程 (第1号)

令和元年6月11日(火)

午前9時29分開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 行政報告
- 日程第 5 議案第25号 専決処分の承認を求めることについて(平成30年度伊根町一般会計第8回補正予算)
- 日程第 6 議案第26号 専決処分の承認を求めることについて(伊根町町税条例等の一部改正)
- 日程第 7 議案第27号 専決処分の承認を求めることについて(伊根町国民健康保険税条例の一部改正)
- 日程第 8 議案第28号 令和元年度伊根町一般会計第1回補正予算
- 日程第 9 議案第29号 伊根町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
- 日程第10 議案第30号 伊根町国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第11 議案第31号 伊根町介護保険条例の一部改正について
- 日程第12 議案第32号 物品購入契約の締結について(タブレット端末購入)
- 日程第13 議案第33号 物品購入契約の締結について(仮想サーバ購入)

日程第 1 4 議案第 3 4 号 物品購入契約の締結について（除雪ドーザ 5 t 級）

日程第 1 5 議案第 3 5 号 損害賠償の額の決定について

日程第 1 6 議案第 3 6 号 京都地方税機構規約変更に関する協議の件

日程第 1 7 議案第 3 7 号 財産区管理委員の選任について

## 会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 行政報告
- 日程第 5 議案第 25 号 専決処分の承認を求めることについて（平成30年度伊根町一般会計第8回補正予算）
- 日程第 6 議案第 26 号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町町税条例等の一部改正）
- 日程第 7 議案第 27 号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町国民健康保険税条例の一部改正）
- 日程第 8 議案第 28 号 令和元年度伊根町一般会計第1回補正予算
- 日程第 9 議案第 29 号 伊根町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
- 日程第 10 議案第 30 号 伊根町国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第 11 議案第 31 号 伊根町介護保険条例の一部改正について
- 日程第 12 議案第 32 号 物品購入契約の締結について（タブレット端末購入）
- 日程第 13 議案第 33 号 物品購入契約の締結について（仮想サーバ購入）
- 日程第 14 議案第 34 号 物品購入契約の締結について（除雪ドーザ5t級）
- 日程第 15 議案第 35 号 損害賠償の額の決定について

日程第 1 6 議案第 3 6 号 京都地方税機構規約変更に関する協議の件

日程第 1 7 議案第 3 7 号 財産区管理委員の選任について

## 会 議 の 経 過

令和元年6月11日(火)  
午 前 9時29分 開議

### ◎ 開会・開議の宣言

○議長(上辻 亨君) 皆さん、おはようございます。

本日はご苦労さまです。

令和元年第2回の定例会が招集されました。平成から元号が令和となり初めての議会であります。議案内容につきましては事前に配付のとおりでございます。活発な質疑で慎重審議していただきますよう、よろしく願いいたします。

それでは、町長より招集の挨拶を求めます。吉本町長。

○町長(吉本秀樹君) 皆さん、おはようございます。

令和元年第2回伊根町議会定例会の招集に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本年は伊根町第5次総合計画の計画期間の最終年に当たります。よって、次の10年間のまちづくりの構想を定める伊根町第6次総合計画策定の年でございます。

既に広報等でお知らせをしておりますが、蒲入地区を皮切りに住民懇談会を行っております。7月5日までに全10カ所を予定しております。町民の皆さんも日々の生活を送られる中、それぞれに悩みや願いというものが生まれておろうかと思えます。昨年の住民アンケートに続き、その思いのたけをお聞かせいただき、ともにまちづくりを語りたく思えます。そうすることが次の第6次総合計画をよりよいものに、住民の皆さんの思いのこもった総合計画にできるものと考えております。

さて、5月31日をもって出納閉鎖を行いました。一般会計でございますが、歳入総額34億192万円、歳出総額30億8,897万3,000円、差し引き額3億1,294万7,000円でございます。そのうち翌年度へ繰り越すべき財源は1億9,350万円、よって、実質収支額は1億1,944万7,000円となりました。

また、出納閉鎖時の基金の状況でございますが、特別会計を除いた一般会計の基金総額は20億3,042万4,000円。前年度末が20億7,300万5,000円でありましたので、前年度比4,258万1,000円減、率では2.05%の減少となりました。

平成29年度、平成30年度と2年連続で大きな災害に見舞われました。災害復旧事業に必要な財源として、平成29年度は1億1,846万円、平成30年度は1億5,184万2,000円と2年続けて1億を超える取り崩し額となっております。財政調整基金はこのような不測の支出に備えることが本来の目的でございますが、本町の規模でこれほどの災害が継続するということは尋常ではありません。非常時の備えの重要性を痛感しております。

また、特別会計基金総額は、残土処分場使用料管理基金や入湯税管理基金などそれぞれ基金の目的に応じて執行した結果3億8,600万2,000円となっております。基金の総額といたしましては24億1,646万6,000円となっております。

今定例会にご提案申し上げますのは、専決処分の承認を求めるものが3件、令和元年度補正予算が1件、条例の一部改正が3件、物品購入契約の締結が4件、人事1件、その他が2件でございます。本定例会における審議等の内容につきましては提案理由によりご説明申し上げますので、何とぞご審議の上、ご可決賜りますようお願いを申し上げ、本定例会開会のご挨拶といたします。

○議長(上辻 亨君) ただいまの出席議員は全員です。

ただいまから令和元年第2回伊根町議会定例会を開催し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

### ◎ 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長(上辻 亨君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定によって、議長において

4番、中嶋議員

7番、和田議員を指名します。

以上の両議員に差し支えのある場合は、次の号数の議席の議員にお願いいたします。

◎ 日程第2 会期の決定

○議長（上辻 亨君） 日程第2、会期決定の件を議題とします。

去る6月4日の議会運営委員会で協議の結果、今期の定例会の会期は本日から6月24日までの14日間ということで決定いただきました。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から6月24日までの14日間といたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日から6月24日までの14日間と決定いたしました。

◎ 日程第3 諸般の報告

○議長（上辻 亨君） 日程第3、諸般の報告を行います。

諸会議等へ議員等の出席された状況は、公務報告のとおりでございます。

監査委員から報告のあった例月出納検査結果については、事務局で保管しておりますので、必要な方は閲覧ください。

次に、私のほうから会議等の報告を申し上げます。

5月28日、東京国際フォーラムにて全国町村議長会が開催されました。研修内容は「町村議会議員の議員報酬等のあり方 最終報告」というテーマで、山梨学院大学法学部教授江藤俊昭氏、明治大学政治経済学部地域行政学科長教授牛山久仁彦氏、首都大学東京都市環境学部准教授長野基氏の3人の講師の方がそれぞれの視点から、議員報酬のあり方についての最終報告のまとめをパネルディスカッション形式で講演していただきました。その後、町村議会特別表彰を受けた3町村議会の取り組みの発表があり、長野県喬木村議会の「小規模議会の在り方を求めて～夜間・休日議会の挑戦～」について、鳥取県若桜町議会の「町民に寄り添う議会を目指して～鳥取県若桜町の歩み～」について、京都府から与謝野町議会の「京都府与謝野町議会の取り組み」として、家城議長が「町民に信頼され存在感のある議会を目指して」をスクリーンに、取り組み内容等を映像にし、説明をしながら発表されました。

以上で私の報告は終わります。

次に、濱野副議長から宮津与謝環境組合議会について報告いただきます。8番、濱野議員。

○8番（濱野茂樹君） 宮津与謝環境組合議会についてご報告させていただきます。

4月11日、宮津与謝環境組合議会のごみ処理施設の進捗状況と防災工事に係る現地調査に山根議員とともに出席してきました。2020年4月稼働に向け順調に工事が進捗していることを確認するとともに、2017年9月の台風18号、2018年7月の7月豪雨により被災した箇所の防災工事についても、山林に入り現地視察し確認いたしました。

5月17日、令和元年第2回宮津与謝環境組合議会臨時会が招集され、山根議員とともに出席してまいりました。本臨時会では公平委員会委員の再任が同意され、災害による稼働の停止や多大な復旧経費を未然に防ぎ、住民生活に密着するごみ処理の安定を図り、7月豪雨級の災害にも対応可能な防災施設として沈砂池や布団かご等を整備する防災工事の補正予算6,000万円が賛成多数により可決されました。

なお、伊根町負担については298万8,000円でございます。

詳細資料については、情報共有させていただいた資料をご確認願います。

以上です。

○議長（上辻 亨君） 次に、松山委員長から総務委員会について報告いただきます。1番、松山議員。



○1番（松山義宗君） 総務委員会報告を行います。

3月15日、委員会を開催しました。議員視察について、何を委員会として勉強するかについて意見交換を行いました。3月25日、議員視察について、第6次総合計画について、学校給食についての意見交換を行いました。5月16日、宮津市センター方式給食の視察研修を実施しました。民設民営方式を採用し職員は現地採用、民間ならではの徹底した衛生管理が行われておりました。研修内容については議会事務局に保管しておりますので、興味のある方はご一読くださいませ。

以上です。

○議長（上辻 亨君） 最後に、佐戸委員長から産業建設委員会について報告いただきます。2番、佐戸議員。

○2番（佐戸仁志君） 3月14日、議会終了後産業建設委員会を開き、買い物支援に対する調査のためアンケートをとることといたしました。多くの意見を聞くため、区長を通し集めることといたしました。議員視察も産業建設委員会として、伊根町と同じような人口規模でコンビニを誘致している自治体ということといたしました。3月25日、議会終了後産業建設委員会を開き、3月14日に決めたアンケート調査の内容を協議し、決定いたしました。配布の日時等も決定し、散会いたしました。

以上です。

○議長（上辻 亨君） 何かご質問等ございますか。ないようですので、以上で諸般の報告を終わります。

#### ◎ 日程第4 行政報告

○議長（上辻 亨君） 日程第4、行政報告を行います。

町長から行政報告の申し出がありました。地方自治法施行令第146条第2項の規定による平成30年度伊根町一般会計繰越明許費繰越計算書、平成30年度伊根町一般会計事故繰越計算書、平成30年度伊根町簡易水道特別会計繰越明許費繰越計算書及び平成30年度伊根町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書については、お手元に配付のとおりであります。

これで行政報告を終わります。

#### ◎ 日程第5 議案第25号

○議長（上辻 亨君） 日程第5、議案第25号 専決処分の承認を求めることについて（平成30年度伊根町一般会計第8回補正予算）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第25号 専決処分の承認を求めることについて（平成30年度伊根町一般会計第8回補正予算）でございます。

1ページをお願いいたします。

歳入歳出予算総額にそれぞれ8,700万5,000円を追加し、34億9,653万1,000円とするものでございます。

2ページ、3ページをお願いいたします。歳入でございます。

2款地方譲与税から11款交通安全対策特別交付金までにつきましては、京都府から通知のあった額に補正するものでございます。特に地方交付税では、特別交付税の3月交付分を受け、予算計上額との差額1億120万5,000円を計上しております。

15款府支出金 2項府補助金は、みらい戦略一括交付金・市町村体制づくり交付金の決定額を計上しております。

18款繰入金 2項基金繰入金4,666万4,000円の減額は、特別交付税の決定などにより一般財源分の基金取り崩しを減額するものと、生き生きまちづくり応援基金の取り崩しでございます。基金造成時の一般財源分を町単独の自治振興補助金などまちづくりを進める事業に充当するものでございます。

21款1項町債は10万円の増額です。

6ページ、7ページをお願いいたします。次に歳出についてでございます。

2款総務費 1項総務管理費8,700万5,000円の増額です。一般財源の余裕分を活用し、財政調整基金取り崩しの減額と減債基金の積み立てを行うものでございます。

8ページ、9ページをお願いいたします。第2表地方債の補正でございます。

変更が1件で、蒲入消防車庫分で工事費の増額によるものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 鍵課長。

○総務課長（鍵 良平君） 議案第25号 専決処分の承認を求めることについて（平成30年度伊根町一般会計第8回補正予算）について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。質疑がないようですが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第25号 専決処分の承認を求めることについて（平成30年度伊根町一般会計第8回補正予算）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本件は承認することに決定いたしました。

#### ◎ 日程第6 議案第26号

○議長（上辻 亨君） 日程第6、議案第26号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町町税条例等の一部改正）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第26号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町町税条例等の一部改正）でございます。

地方税法等の一部を改正する法律が本年3月29日に公布、4月1日に施行されたことに伴い、直ちに所要の改正を行ったものでございます。

单身児童扶養者の非課税措置の対象への追加、住宅借入金特別控除の控除期間の拡充など個人町民税関係の改正、軽自動車税のグリーン化特例の改正、大法人に対する電子申告義務化に伴う提出方法の柔軟化などの改正でございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 石野課長。

○住民生活課長（石野 靖君） 議案第26号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町町税条例等の一部改正）について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。質疑がないようですが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。本案について討論を省略し、直ちに採決をしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第26号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町町税条例等の一部改正）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は承認することに決定いたしました。

◎ 日程第7 議案第27号

○議長（上辻 亨君） 日程第7、議案第27号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町国民健康保険税条例の一部改正）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第27号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町国民健康保険税条例の一部改正）でございます。

地方税法施行令等の一部を改正する政令が本年3月29日に公布、4月1日に施行されたことに伴い、直ちに所要の改正を行ったものでございます。

国民健康保険税の算定に係る課税限度額、低所得者の軽減判定所得の見直しを行うものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 石野課長。

○住民生活課長（石野 靖君） 議案第27号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町国民健康保険税条例の一部改正）について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。5番、山根議員。

○5番（山根朝子君） ちょっと難しかったんですけども、すみません。伊根町内で該当者というのは何名ぐらいいらっしゃるんですか。

○議長（上辻 亨君） 石野課長。

○住民生活課長（石野 靖君） 失礼ですが、何をもちの該当者をお答えさせていただいたらよろしいですかね。

○議長（上辻 亨君） 5番、山根議員。

○5番（山根朝子君） 私の理解では、58万円が61万円になって上がっているわけですね、限度額のところは。それはやっぱりそれだけ負担がふえるということかなと私は思ったんですけども、その負担がふえるという人というのは何人かいらっしゃるということで理解していいんでしょうか。

○議長（上辻 亨君） 石野課長。

○住民生活課長（石野 靖君） ただいまの質問によりますと、軽減を受ける方の所得を引き上げている、課税の限度額を引き上げているというところで、受けられる範囲を広げ、所得が多くなっても軽減が受けられるというふうに広げているという制度になるんです。

具体的な数値というものはございませんが、きょうこの後にも国民健康保険税条例の改正をさせていただきます。前年度保険税率との比較というのをまた後ほどでもお目通しただけだと思っておりますが、限度超過世帯となるものも調べておまして、医療給付分では前年度2世帯につきまして、今年度は今の段階で算定しますとゼロ世帯。後期高齢者支援金分のほうでは前年度3世帯であったものが16世帯。これ、引き上げた関係になるのか、そのあたりちょっと細かな原因分析まではしてませんが、そういうことになっております。最後、介護納付金分のほうでは1世帯が1世帯と。これを引き上げたことによって、じゃ軽減を受けられる世帯が格段にふえたかどうかといいますとそういうものではなく、こういった情勢の中限度額を引き上げていこうというものでございます。

○議長（上辻 亨君） ほかに質疑はありませんか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第27号 専決処分の承認を求めることについて（伊根町国民健康保険税条例の一部改正）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本件は承認することに決定いたしました。

◎ 日程第8 議案第28号

○議長（上辻 亨君） 日程第8、議案第28号 令和元年度伊根町一般会計第1回補正予算を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第28号 令和元年度伊根町一般会計第1回補正予算でございます。

1ページをお願いいたします。

歳入歳出予算総額にそれぞれ1,169万3,000円を追加し、30億9,969万3,000円とするものでございます。

2ページ、3ページをお願いいたします。歳入でございます。

14款国庫支出金 2項国庫補助金1,302万1,000円の減額です。地域I・T実装推進事業の制度改正により補助率が10分の10から10分の5に変更されたため、緊急防災・減災事業債での実施に変更したことなどによる減額でございます。

15款府支出金 2項府補助金487万3,000円の増額です。過年発生災害復旧事業補助金の通知を受けたことによるものと、京の地域特産物応援事業補助金の計上でございます。

18款繰入金 2項基金繰入金725万9,000円の減額は、財政調整基金繰入金の減額と中山間ふるさと・水と土保全基金繰入金の増額によるものでございます。

21款1項町債2,710万円の増額でございます。地域I・T実装推進事業の国庫補助金のかわりに緊急防災・減災事業債で起債するものと、宮津与謝環境組合負担金の施設整備分を追加するものでございます。

4ページ、5ページをお願いいたします。歳出です。

2款総務費 1項総務管理費94万6,000円の増額です。自治会施設等整備事業の計上でございます。

4款衛生費 2項清掃費298万8,000円の増額です。宮津与謝環境組合負担金で、施設の防災対策に要する経費でございます。

6款農林水産業費 1項農業費423万9,000円の増額は、農業用機械導入や農業用水路改修などに対する支援を計上したものでございます。

2項林業費122万6,000円の増額は、猿の個体数調整用おりの増設に必要な遠隔開閉システム1基に要する費用でございます。

3項水産業費139万1,000円の増額でございます。漁港管理費でございます。

7款1項商工費66万3,000円の増額は、プレミアム商品券発行に必要なシステム改修費と伊根花火の事業規模が拡大したことによる警備費の増額に対する支援額の追加でございます。

9款1項消費費4万円の増額は、新井地区の消火栓ボックス整備補助でございます。

10款教育費 2項小学校費20万円の増額は、本庄小学校の給食用冷凍庫の更新でございます。

6ページ、7ページをお願いいたします。第2表地方債の補正でございます。

変更2件は、歳入で説明いたしましたとおり地域I・T実装推進事業の国庫補助金のかわりに町債を増額するものと、宮津与謝環境組合負担金の施設整備による増額でございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 鍵課長。

○総務課長（鍵 良平君） 議案第28号 令和元年度伊根町一般会計第1回補正予算について説明（各担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありますか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。本案について討論を省略し、直ちに採決をしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(上辻 亨君) 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第28号 令和元年度伊根町一般会計第1回補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第9 議案第29号

○議長(上辻 亨君) 日程第9、議案第29号 伊根町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長(吉本秀樹君) 議案第29号 伊根町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正についてでございます。

人事院規則の一部改正によって、防疫作業に従事する職員の特殊勤務手当の対象が改正されたことに対応するものでございます。

既に規定されている3種類の家畜伝染病以外に蔓延防止を図る必要があると判断されるものが発生した場合について、速やかに対応可能にするための改正でございます。

担当課長からの細部説明につきましては省略させていただきますが、ご審議の上、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長(上辻 亨君) これから質疑を行います。質疑はありますか。5番、山根議員。

○5番(山根朝子君) すみません。具体的には、この家畜伝染病ってどんなものがあるんですか。何か今世界的に危険かなと言われているものがやっぱりあって、それがあってこういうふうになったんでしょうか。

○議長(上辻 亨君) 鍵課長。

○総務課長(鍵 良平君) ただいまの家畜伝染病のご質問なんですけれども、条例改正案のほうをごらんいただきますと改正のもととなるところが、特に新旧対照表のほう、2ページのほうをごらんいただきますと、もともと想定されておりますものが口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに限ってございまして、この人事院規則の改正、これも人事院のほうからお知らせを受けました条例改正令に基づく改正なんでございますが、これが発出された時期が東海地方等で豚コレラが多発してございました時期でございましたので、こういったあたりを勘案した改正かというふうに推測をさせていただいております。

○議長(上辻 亨君) ほかに質疑はありますか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(上辻 亨君) 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第29号 伊根町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第10 議案第30号

○議長(上辻 亨君) 日程第10、議案第30号 伊根町国民健康保険税条例の一部改正についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長(吉本秀樹君) 議案第30号 伊根町国民健康保険税条例の一部改正についてでございます。

町民税の決定に伴い賦課目標額に必要な乗率算定を行い、所要の改正を行うものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようお願い

願ひ申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 石野課長。

○住民生活課長（石野 靖君） 議案第30号 伊根町国民健康保険税条例の一部改正についてについて説明（担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。質疑がないようですが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。

お諮りいたします。本案について討論を省略し、直ちに採決したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第30号 伊根町国民健康保険税条例の一部改正についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第11 議案第31号

○議長（上辻 亨君） 日程第11、議案第31号 伊根町介護保険条例の一部改正についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第31号 伊根町介護保険条例の一部改正についてでございます。

介護保険法施行令の改正に伴い、第1段階から第3段階に属する第1号被保険者の保険料率を軽減するための改正を行うものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 須川課長。

○保健福祉課長（須川清広君） 議案第31号 伊根町介護保険条例の一部改正についてについて説明（担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。質疑がないようですが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。本案について討論を省略し、直ちに採決したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第31号 伊根町介護保険条例の一部改正についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

休憩いたします。再開は11時よりよろしくお願いいたします。

休憩 10時45分

再開 10時58分

○議長（上辻 亨君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎ 日程第12 議案第32号

～

◎ 日程第13 議案第33号

○議長（上辻 亨君） 日程第12、議案第32号 物品購入契約の締結について（タブレット端

末購入)及び日程第13、議案第33号 物品購入契約の締結について(仮想サーバ購入)の2議案を一括議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長(吉本秀樹君) 議案第32号 物品購入契約の締結について(タブレット端末購入)、議案第33号 物品購入契約の締結について(仮想サーバ購入)でございます。関連深いものでございますので、一括して提案をいたします。

現在のアナログ防災行政無線のデジタル化対応を行う伊根町行政情報配信システム整備事業の実施に当たり、各戸に貸与するタブレット端末の購入とシステムの中核となるサーバーの購入を行うものでございます。売買契約の締結に当たり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議決を求めるものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長(上辻 亨君) 千賀課長。

○企画観光課長(千賀和孝君) 議案第32号 物品購入契約の締結について(タブレット端末購入)及び議案第33号 物品購入契約の締結について(仮想サーバ購入)について説明(担当課長説明記載省略)

○議長(上辻 亨君) これから2議案について質疑を行います。質疑は議案番号の後に発言ください。質疑はありませんか。1番、松山議員。

○1番(松山義宗君) 32号についてなんですけれども、SIM入りのタブレットということなんですけれども、不感地帯はどうされるのか、もう調査が済んでいるのか。例えばですけれども、私が住んでいるところは電波が入らないんですけれども、どこも。そういった調査をされるのか、調査なしでもうこれをお配りするということなのか。

もう一点、9月の購入になっておりますけれども、これがいつぐらいに町民さんに貸与されるのかというスケジュール的なものをちょっと教えてください。

○議長(上辻 亨君) 千賀課長。

○企画観光課長(千賀和孝君) SIMの通信状態の調査につきましては、物品の調達ができ次第、住民さんへの貸与とあわせて、並行処理期間を1月から3月としておりますので、その間で調査と対応を実施したいと思っております。

あわせて、町民さんへの貸与ですけれども、9月末に物品を調達、10月から12月におきまして開発しますアプリの搭載作業を経まして、12月末から1月上旬で町民の皆様に貸与・配布をしたいと思っております。

○議長(上辻 亨君) ほかに質疑はありませんか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思っておりますが、ご異議ありませんか。8番、濱野議員。

○8番(濱野茂樹君) こちらの議案第32号のこのタブレット端末のメモリー容量、またモバイル通信用SIM搭載ということですので、SIMの通信の通信量といいますか、そういったものがわかれば教えていただきたいと思っております。

○議長(上辻 亨君) 千賀課長。

○企画観光課長(千賀和孝君) タブレット端末のメモリーサイズですが、16ギガバイトとしております。

通信制限、端末当たり4ギガですけれども、980台全てを包括して契約する予定としておりますので、1つの機器で超えても980台全ての契約となりますので、1つの機器が超えたから通信制限がかかるものではございません。

○議長(上辻 亨君) ほかに質疑はありませんか。8番、濱野議員。

○8番(濱野茂樹君) ありがとうございます。メモリー容量の16ギガバイトについては、これは拡張性をある程度設けての選定でよろしかったでしょうか。

○議長(上辻 亨君) 千賀課長。

○企画観光課長(千賀和孝君) メモリーにつきましては、拡張と増設はできない仕様となっております。選定業者のほうから、この仕様で十分使用できる機種を選定いただいております。

- 議長（上辻 亨君） 8番、濱野議員。
- 8番（濱野茂樹君） 今度搭載するアプリ以上のアプリを乗っけるということは十分可能だという理解でよろしいですね。
- 議長（上辻 亨君） 千賀課長。
- 企画観光課長（千賀和孝君） 今後、伊根町が想定しておりますアプリについては拡張性を持たせておりますので、そのあたりも想定したメモリーサイズを想定しております。
- 議長（上辻 亨君） ほかに質疑はありませんか。4番、中嶋議員。
- 4番（中嶋 章君） 大体その通信料は年間でどれぐらいのことを、金額を想定されているのか。今後ずっと継続して使うんで、その財源がどういうふうな形でされるのか、その辺も確認なんですけれどもお聞かせいただきたいと思うんですけども。
- 議長（上辻 亨君） 千賀課長。
- 企画観光課長（千賀和孝君） 通信に係る費用につきましては、3月議会等でも説明をさせていただいておりますが約600万円を見込んでおります。財源につきましては、今後財政当局、財政部局との調整が必要になってくると思いますが、町の一般財源の中で措置をしていくものになると思います。
- 議長（上辻 亨君） ほかに質疑はありませんか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。
- これから討論を行います。討論はありませんか。討論なしと認めます。これで討論を終わります。
- これから議案第32号 物品購入契約の締結について（タブレット端末購入）を採決します。
- 本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。
- これから議案第33号 物品購入契約の締結について（仮想サーバ購入）を採決します。
- 本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

#### ◎ 日程第14 議案第34号

- 議長（上辻 亨君） 日程第14、議案第34号 物品購入契約の締結について（除雪ドーザ5t級）を議題とします。
- 本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。
- 町長（吉本秀樹君） 議案第34号 物品購入契約の締結についてでございます。5t級除雪ドーザの購入です。
- 車両取得の売買契約の締結に当たり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議決を求めるものでございます。
- 細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。
- 議長（上辻 亨君） 白須課長。
- 地域整備課長（白須 剛君） 議案第34号 物品購入契約の締結について（除雪ドーザ5t級）について説明（担当課長説明記載省略）
- 議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。
- お諮りします。本案について討論を省略し、直ちに採決したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。討論を省略します。



これから議案第34号 物品購入契約の締結について（除雪ドーザ5 t級）を採決します。  
本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第15 議案第35号

○議長（上辻 亨君） 日程第15、議案第35号 損害賠償の額の決定についてを議題とします。  
本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第35号 損害賠償の額の決定についてでございます。  
地方自治法第96条第1項第13号の規定により、自動車事故による損害賠償の額を決定することについて、議会の議決を求めるものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 増井会計管理者。

○会計管理者（増井和彦君） 議案第35号 損害賠償の額の決定についてについて説明（担当管理者説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありますか。7番、和田議員。

○7番（和田義清君） 教えていただきたいんですが、その当時の公用車は四駆で、スノータイヤは装着しておった状態だったのでしょうか。

○議長（上辻 亨君） 増井会計管理者。

○会計管理者（増井和彦君） 車両についてなんですが、軽トラックで四駆のものでございました。スノータイヤを履いております。

○議長（上辻 亨君） ほかに質疑はありますか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。本案について討論を省略し、直ちに採決したいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第35号 損害賠償の額の決定についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第16 議案第36号

○議長（上辻 亨君） 日程第16、議案第36号 京都地方税機構規約変更に関する協議の件を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第36号 京都地方税機構規約変更に関する協議の件でございます。

地方自治法第291条の3第1項の規定により、京都地方税機構規約の一部を変更するための協議を行いたいのので、同法291条の11の規定に基づき、議会の議決を求めるものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 石野課長。

○住民生活課長（石野 靖君） 議案第36号 京都地方税機構規約変更に関する協議の件について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありますか。6番、大谷議員。

○6番（大谷 功君） このことによりまして、償却資産の伊根町がかかわる部分というのは今後は何になるのかというのを1点お聞きしたいのと、それから固定資産税、償却資産、法人税ですか、

法人税の申告は先行して数年前から税機構が担っておると思うんですけども、今後、伊根町じゃなしに税機構がこういう事務をふやすという今後の計画というのが何かありましたら聞かせてください。

○議長（上辻 亨君） 石野課長。

○住民生活課長（石野 靖君） 償却資産の関係ですが、そもそも税機構につきましては京都府内、京都市を除く京都府内の市町村と京都府とで共同化をする大きな目的を持って組織されたものでありまして、それに向けて順次共同化が進んでおります。

まず行ったのが滞納案件に関する督促、督促以降の滞納案件の徴収事務が移管されております。その後、言われました法人税の関係もあります。そうした中で、さらなる共同化の一環としまして、固定資産税のうちの土地家屋、償却資産に係る固定資産税のうちの償却資産について、毎年1月1日の状態で各市町村で受け付けしておりますものを京都府地方税機構のほうで一括して受け付けを行うという動きになったところでございます。

最終の賦課決定でありますとか、当然固定資産税につきましては土地家屋も含めてになりますので、賦課決定は各市町村での実施になりますが、現段階で次のステップとしましては、償却資産の受け付けを地方税機構で一括して行うことになったところでございます。

償却で、今後伊根町でかわる部分といたしましたら、受け付けされたデータが市町村にやっておりますので、それに基づいて住民さん、また企業等への賦課決定で、最初の徴収はそのまま残ることになってきます。

府内の税業務全てをとるところが大きな目標であったかとは思いますが、なかなか一足飛びに進んでいないのが現状でありまして、最近取り組んでおりますものとしましては確定申告の際の申告支援システムなるものを開発し、それに基づいて各市町で申告期間中の申告相談業務等を行い、住民税、町民税の決定等に使うシステムを開発したりしておりまして、将来的には町民税等々についても一括での額の算定、賦課決定は市町村で行うことにはなるんですが、府内で全てのシステムを使って共同でそういった取り組みができるように、後々土地であったり家屋であったり、固定資産税での土地家屋等についても共同化を見据えてはおりますが、それぞれ家屋は非常に細かな積算がありまして、3年ごとの見直し等々もありますし、なかなか思うように進んではいないのですが、少しずつそういった共同化に向けて協議等を行っているところであります。

○議長（上辻 亨君） ほかに質疑はありませんか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。6番、大谷議員。

○6番（大谷 功君） それでは、ただいま議題となっております議案第36号 京都地方税機構規約変更に関する協議について反対の討論を行います。

今回の変更の大きなものは、町税の約45%と多くを占める固定資産税、そのうち33%を占める償却資産について申告書の受け付け、価格の算定、調査部分を機構が担うということでありまして、私は、こういう課税業務は地方自治体が財源をみずから調達するという憲法が定めた課税自主権によるもので、地方税機構が行うのはいかなものかと考えます。

このことは税機構が担う課税実務の集約化を今後さらに加速させ、地方自治体を課税対象となる町民の暮らしに心を寄せ相談する立場から税金を取り立てる行政へと変わらせる一歩となることを懸念いたしまして、反対の討論といたします。

○議長（上辻 亨君） ほかに討論はありませんか。これで討論を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。

これから議案第36号 京都地方税機構規約変更に関する協議の件を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立多数です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第17 議案第37号

○議長（上辻 亨君） 日程第17、議案第37号 財産区管理委員の選任についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第37号 財産区管理委員の選任についてでございます。

朝妻、本庄及び筒川財産区管理委員の任期が令和元年7月31日に満了となり、新たに委員を選任する必要があるためでございます。

人事案件であり、担当課長等からの細部説明については省略させていただきますが、ご審議の上、ご同意賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。本件は人事案件でありますので討論を省略し、直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第37号 財産区管理委員の選任についてを採決します。

本件はこれに同意することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本件は同意することに決定しました。

◎ 散 会

○議長（上辻 亨君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会します。

6月24日月曜日は午前9時半から開会し、冒頭一般質問から行いますので、よろしくお願い致します。

本日はお疲れさまでした。

散会 11時31分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

伊根町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員